



**第11回 東京六大学対抗ロード(クリテリウム)大会**  
**2016年度 全日本学生ロードレースカップシリーズ第8戦 浮城のまち行田ラウンド**

2016年11月13日(日) 埼玉県行田市・行田総合公園周辺 周回コース (1周 2km)  
 主催:東京六大学対抗自転車競技大会実行委員会/日本学生自転車競技連盟 運営協力:一社)埼玉県自転車競技連盟  
 後援:行田市 行田市教育委員会 行田市体育協会 行田商工会議所 埼玉県議会 行田市議会  
 公益財団法人 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

Communiqué.01-1  
 大会総務委員長 倉田 達樹

**1. 時程表について**

時程表は下記になりますので、立哨役員や各カテゴリー参加選手は、各自の時刻等をよく確認のうえ、遅れない様に注意して下さい。

	六大学対抗クリテリウム	全日本学生RCS	備考
11月12日(土)			
1	15:00~16:00	前日)選手受付(注1)	受付テント
11月13日(日)			
2	6:30	駐車場 開門	
3	7:30~8:00	当日)選手受付(注1)	受付テント
4	7:50~	立哨&役員 集合・打合せ	受付テント前
5	8:25	立哨配置完了	
6	8:30	交通規制開始	
7	8:30~	サインチェック(注2)	受付テント
8	8:50~9:10	コース試走	
9	9:30	開会式	S/F 地点
10	9:40~	六大学クリテ(30分+3周)	30名(6校)
11	10:25~	クラス3-A組(8周)	36名
12	11:00~	クラス3-B組(8周)	36名
13	11:35~	クラス3-C組(8周)	35名
14	12:10~	女子(8周)	6名
	12:40-13:10	昼休み	
15	13:10~	クラス2-A組(10周)	32名
16	13:50~	クラス2-B組(10周)	32名
17	14:30~	クラス1(15周)	20名
18	15:30	交通規制解除	
19	15:45(予定)	表彰式・閉会式	公園内

(注1)当日受付の混雑緩和のため、前日受付も行います。いずれかで受付して下さい。

(注2)サインチェックは必ず、各カテゴリーのスタート15分前までに済ませて下さい。

**2. 会場・コース等に関する諸注意**

- 本大会は、行田市の公園関係者、来園者、近隣皆様らのご理解ご協力のもと開催できる大会です。公園には子供も含め、様々な来園者がいますので、危険が無い様に各自が充分配慮して下さい。
- 会場内・コース内はゴミのポイ捨て厳禁です(ペナルティーが課せられます)。各自持ち帰り下さい。
- 車は必ず「選手・大会関係者駐車場」へ駐車して下さい。その他の駐車場は、一般来園者専用です。また、駐車場内では、テントやローラー台により駐車スペースを占有しない様にして下さい。駐車場入口付近は、子供の遊具を備えたエリアになっています。来園者に注意の上、徐行して下さい。
- 駐車場への車両出入りは、下図=3. 会場・駐車場・コース周辺図に矢印で示したルートになります。なお、交通規制開始後(8:30~)も、体育館横からの車両出入りが可能です。誘導に従って下さい。
- 大会関係者の駐車場(貸切エリア)を除いては、公園内はすべて「**自転車乗車禁止**」です。特に、トイレに行く、水を汲む、などの際にも、公園内では必ず自転車は降りて、徒歩で行って下さい。
- トイレは男女共、下図=3. 会場・駐車場・コース周辺図に示した場所に有りますが、管理事務所内のトイレを利用する際には、底の硬い靴は床を痛めるために、運動靴など底の柔らかい靴を履いて利用して下さい。(※管理事務所内の女子トイレは、必要に応じて女子更衣室として利用できます)
- 本コースの交通規制時間は、**8:30~15:30**です。それ以外の時間帯では、一般車両が通行しており、歩行者も歩いていますので、必ず交通法規を守って安全な走行をして下さい。



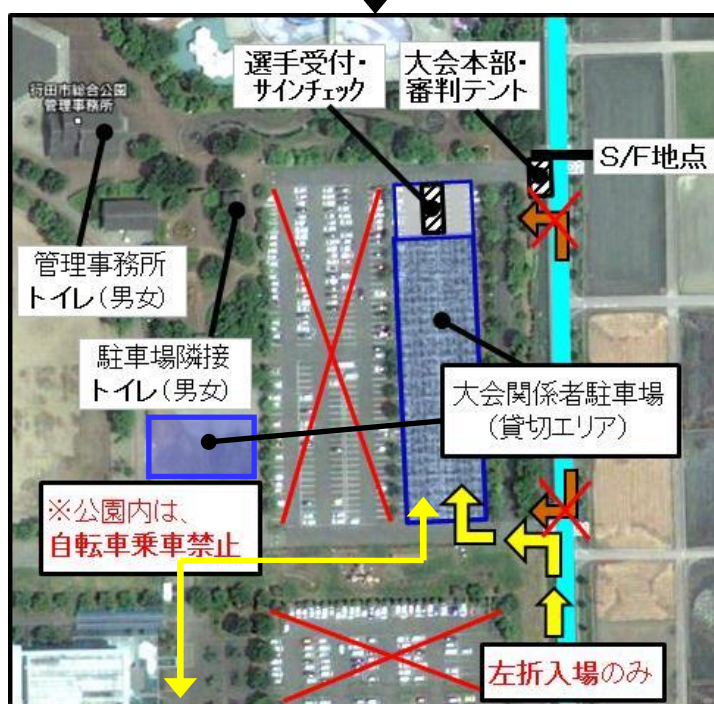
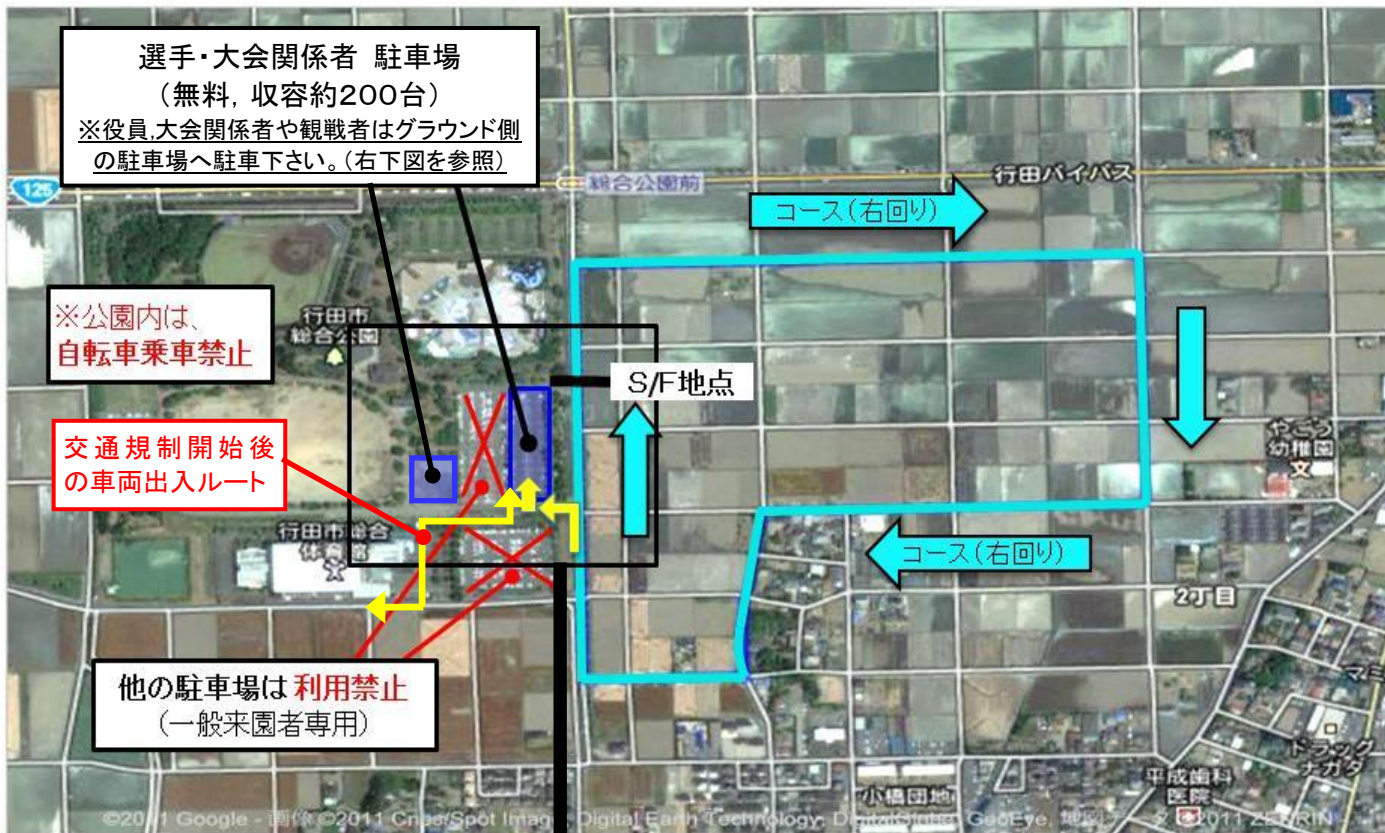
# 第 11 回 東京六大学対抗ロード(クリテリウム)大会 2016 年度 全日本学生ロードレースカップシリーズ第8戦 浮城のまち行田ラウンド

2016 年 11 月 13 日(日) 埼玉県行田市・行田総合公園周辺 周回コース (1 周 2km)  
主催:東京六大学対抗自転車競技大会実行委員会/日本学生自転車競技連盟 運営協力:一社)埼玉県自転車競技連盟  
後援:行田市 行田市教育委員会 行田市体育協会 行田商工会議所 埼玉県議会 行田市議会  
公益財団法人 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

Communiqué.01-2  
大会総務委員長 倉田 達樹

## 3. 会場・駐車場・コース周辺図

「行田市総合公園(体育館)」住所: 埼玉県 行田市 和田 1242





## 第11回 東京六大学対抗ロード(クリテリウム)大会

### 2016年度 全日本学生ロードレースカップシリーズ第8戦 浮城のまち行田ラウンド

2016年11月13日(日) 埼玉県行田市・行田総合運動公園周辺 周回コース(1周2km)

主催:東京六大学対抗自転車競技大会実行委員会/日本学生自転車競技連盟 運営協力:一社)埼玉県自転車競技連盟

後援:行田市 行田市教育委員会 行田市体育協会 行田商工会議所 埼玉県議会 行田市議会

公益財団法人 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

Communiqué.02

大会チーフコミッセル 近嵐 智加良

#### 1. 各カテゴリーごとの周回数(距離)および組分け

各カテゴリーのエントリー人数をふまえて、下記の周回数(距離)/組分けにより競技を行う。(大会時程表を参照)

- ・男子クラス1……15周回(30km)／1組
- ・男子クラス2……10周回(20km)／2組
- ・男子クラス3……8周回(16km)／3組
- ・女子……8周回(16km)／1組

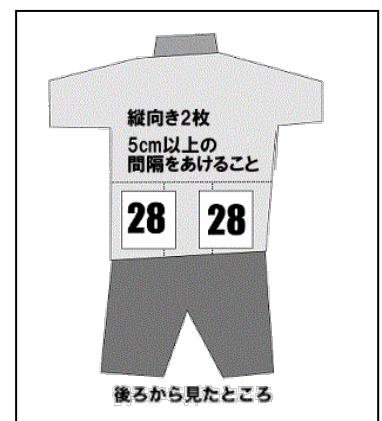
#### 2. ゼッケン・フレームプレートの取付け

(1)ゼッケンの装着は一般規則に準じる。(右図参照)

- ・ゼッケンは大会終了後、すみやかに大会本部に返却すること。
- ・未返却・紛失は、1,000円のペナルティーとなる。

(2)フレームプレートは、フレーム前部中央につけることを原則とする。

- ・中央に取り付けられず、左右どちらかに寄ってしまう場合は、左側に寄せること。また、どうしてもフレーム前部に取り付けることが不可能な場合、シートパイプに取り付けることを認めるが、脚部で隠れないよう十分突き出した位置にしっかり固定すること。



#### 3. ニュートラリゼーションについて

審判員により確認された認められる事故の場合、最後の2周を除き1週のニュートラリゼーションが与えられる。

#### 4. 器材交換(ピット)について

- (1)競技中の器材交換は、スタートフィニッシュ地点付近に指定されたピットエリア(詳細は当日指示)でのみ、地上にいるチームスタッフからの器材提供・修理支援を認める。
- (2)落車の原因となるので、ピット区間以外での器材修理および交換は認められない。

#### 5. 失格時の注意事項

- (1)周回遅れで失格となった選手は、自らゼッケンを外して(フレーム・プレートは外さない)、競技の妨げにならない様にコース外へ出ること。(特に、コースの逆走は絶対にしないこと。)
- (2)自主的に競技を途中棄権した選手は、フィニッシュエリアの審判に必ず棄権の旨を伝えること。通告のない場合はペナルティーとなる場合があるので注意すること。

#### 6. その他

- (1)ジュニア選手のギヤ比の制限は行わない。
- (2)公道を走行可能な装備(ベルおよび後方反射板もしくは反射テープ)を義務付ける。(RCS共通事項)
- (3)RCSポイント総合順位リーダーは、リーダーズジャージを着用して、スタートしなければならない。

以上